愛する人が突然いなくなったら――。

オリヴィエ オリヴィエ

アグニエシュカ・ホランド監督

6年の歳月を経て
あの子は帰ってきた。

フランソワ・クリュゼ　ブリジット・ルアン　ジャン＝フランソワ・ステヴナン　"オリヴィエ オリヴィエ"　グレゴワール・コラン　マリナ・ゴロヴィーヌ
フレデリック・キラン●音楽 ズビグニェフ・プレイスネル●撮影 ベルナール・ジツェルマン(A.F.C.)●編集 イザベル・ロレント●製作 マリー＝ロール・リール
オリアーヌ・プロダクション/フィルムA2/キャナル＋/ソフィカ・インヴェスティマージュ3/センター・ナショナル・ドゥ・ラ・シネマトグラフィ

一般映画制限付Ⓡ

© Oliane Production 1992

配給：KUZUIエンタープライズ

愛する人が突然いなくなったら——あなたならどうしますか?

南フランスの田舎町に住む幸せな一家。獣医の父親と優しい母親。そして、不思議な力を持った姉ナディーヌとかわいい弟オリヴィエ。母親エリザベトにとってオリヴィエは息子以上の存在だった。彼女は異常なまでにオリヴィエを溺愛し、母親をひとり占めにされたナディーヌはちょっと面白くない。

ある日、オリヴィエは一人で住んでいる祖母の家にお弁当を届けに出かける。ところが、夕方になってもオリヴィエは戻らず、その後彼の姿を見た人は誰もいなかった。気が狂わんばかりに泣き叫ぶ母親。これをきっかけに一家の幸せが壊れていく。父親は一人アフリカの僻地へと赴き、母親と娘の二人だけの生活が始まった。

6年後、パリの警察から1本の電話がかかってくる。オリヴィエが見つかったというのだ。それも男娼窟で——。彼は本当にオリヴィエなのか……。

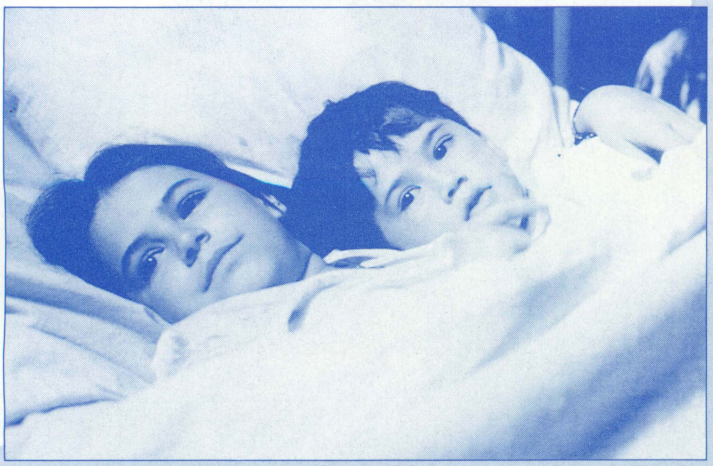
この物語は数年前、アグニエシュカ・ホランド監督がとある新聞の三面記事に目を止めたことから始まっている。

息子の失踪事件という特異な状況の中、緊張を保っていた家族の調和が崩れていく。再び息子が家に戻ってきたとき、家族はもとに戻れるのだろうか……。

日常生活では見過ごしてしまいがちなそれぞれの関係の奥底に横たわる愛憎の機微を、アグニエシュカ・ホランドが彼女独特の研ぎ澄まされた視点でやさしく、そしてクールに描きだしていく。

観客はそれぞれ、意外な結末を楽しみにしているものですから
まだご覧になっていない方には結末を明かさないようお願い致します

——監督アグニエシュカ・ホランド



近年、女性映画監督の活躍が著しいが、キャリアと実力の点から言ってもアグニエシュカ・ホランドは別格といっても過言ではない。1972年にクシシュトフ・ザヌーシ監督の助監督を務めて以来、アンジェイ・ワイダやクシシュトフ・キェシロフスキといったヨーロッパを代表する巨匠に師事し、監督としてのキャリアを積み上げてきた。そして'91年、前作「僕を愛したふたつの国／ヨーロッパ ヨーロッパ」が全米で公開されると、全米の観客から絶大なる支持を受け、ゴールデングローブ賞外国語映画賞、ニューヨーク批評家協会賞外国語映画賞を受賞した。次作にフランシス・F・コッポラ製作総指揮「秘密の花園」が控えている。

もう一人この映画で忘れてはならないのが、音楽を担当したズビグニェフ・プレイスネル（「ふたりのベロニカ」）だ。今最も世界で注目すべき作曲家である彼は、当作品でも繊細にして秀逸なメロディを作りだしている。その旋律は聴く人の心を捕らえてはなさず、特に美しくせつないトランペットの音色が印象的だ。最近では、ルイ・マル監督の話題作「ダメージ」が記憶に新しい。

アグニエシュカ・ホランド監督は、成長したオリヴィエ役にこの演技によって昨年度セザール賞新人賞にノミネートされたグレゴワール・コラン、そして姉のナディーヌ役に若き日のドミニク・サンダを彷彿とさせるマリナ・ゴロヴィーヌといったこれからのフランス映画界の期待の新人を起用し、母親のエリザベト役に「愛と哀しみのボレロ」のブリジット・ルアン、父親役に「主婦マリーのしたこと」のフランソワ・クリュゼ、そしてドゥルオー警部役に「トリュフォーの思春期」のジャン＝フランソワ・ステヴナンといったひと癖もふた癖もあるベテランを配し、緊迫感漂うドラマを作りだしている。

オリヴィエ オリヴィエ

▶STAFF

監督・脚本●アグニエシュカ・ホランド
音楽●ズビグニェフ・プレイスネル
撮影●ベルナール・ジュエルマン

▶CAST

グレゴワール・コラン●オリヴィエ（思春期）
マリナ・ゴロヴィーヌ●ナディーヌ（思春期）
ブリジット・ルアン●エリザベト（デュヴァル夫人）
フランソワ・クリュゼ●デュヴァル医師
ジャン＝フランソワ・ステヴナン●ドゥルオー警部

1992年度作品/フランス映画/109分/ビスタ/カラー作品/モノラル/字幕スーパー:古田由紀子/配給:KUZUIエンタープライズ © Oliane Production 1992

10月〈独占〉ロードショー！
●前売鑑賞券好評発売中!!（一般・1400円/ペア・2600円）

渋谷東急文化会館B1
渋谷東急3 03(3407)7019